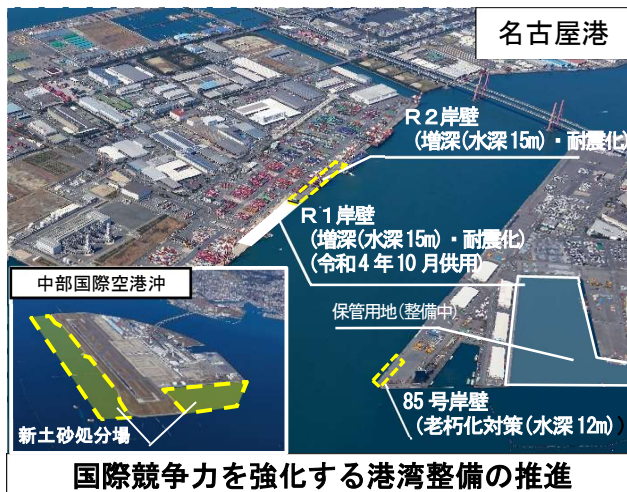


要 望 書

愛知県の社会資本整備の推進について

～ 国際競争力の強化及び国土強靱化の強力かつ着実な推進～



自由民主党愛知県議員団
公明党愛知県議員団

昨年6月の大雨では三河地域を中心に広域的に被害が発生しましたが、近年、気象災害が激甚化・頻発化し、さらに当地域では南海トラフ地震が想定されていることを踏まえ、強靱な県土づくりを集中的かつ迅速に実施していく必要があります。

そして、わが国の経済を牽引する日本一の産業集積地「愛知」における社会経済活動を下支えする社会資本整備の推進は、日本の成長力、国際競争力強化に極めて重要な役割を果たします。

つきましては、下記事項について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 直轄事業を推進するとともに、令和7年度予算編成において、以下の各事業に対し、国庫補助金、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金を重点配分すること。

(1) 道路事業

- ・高規格道路、直轄国道等の国際競争力を強化する広域道路ネットワークの整備
- ・空港・港湾アクセス道路等の持続的な経済成長を支える道路整備
- ・老朽化対策、地震防災対策、交通安全対策による安全・安心を確保する道路整備

(2) 河川・海岸事業

- ・「流域治水」の本格的実践による再度災害防止対策及び事前防災対策
- ・大規模地震から県民の生命・財産を守るための南海トラフ地震対策
- ・計画的な修繕・更新による防災インフラの老朽化対策

(3) 港湾事業

- ・国際競争力の強化と、船舶の大型化など港湾物流の環境変化に対応した**名古屋港の整備**
- ・愛知のエネルギーと知多、西三河地域の背後産業の物流・生産活動を支える**衣浦港の整備**
- ・完成自動車の国際海上輸送のハブ港である**三河港の整備**
- ・名古屋港、衣浦港、三河港において、**カーボンニュートラルポート形成に向けた支援**

2. 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」、また対策期間完了後においても、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、近年の資材価格の高騰の影響等を考慮しながら、当初予算を含め、速やかに必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。

令和 6 年 8 月 5 日

自由民主党愛知県議員団

団 長 石 塚 吾歩路

幹 事 長 辻 秀 樹

総務会長 成 田 修

政調会長 神 戸 健太郎

公明党愛知県議員団

団 長 木 藤 俊 郎

幹 事 長 岡 明 彦

政策審議会長 加 藤 貴 志